

コンタクトレンズケア用品のオフテクスが

豊岡市コウノトリ基金へ寄付を実施

株式会社オフテクス（本社：神戸市中央区、代表取締役社長：米田穰、以下オフテクス）は、同社の製造工場所在地である兵庫県豊岡市が協力を呼び掛けているコウノトリ基金へ寄付を実施し、2019年11月6日に贈呈式を行いました。地元企業として、コウノトリの野生復帰に取り組む豊岡市に地域貢献したいという思いから寄付をはじめ、本年度で4年目を迎えます。今後もオフテクスは但馬地域の発展を応援してまいります。



（写真）贈呈式の様子

左：豊岡市 中貝市長

右：オフテクス 代表取締役社長 米田

【コウノトリ基金とは】

国の天然記念物であり豊岡市のシンボルでもあるコウノトリの野生復帰事業を通して、人と自然が共生するまちづくりを行うため、2000年に豊岡市によって設立されました。寄付金は、コウノトリの生息地保全などに活用されます。

【株式会社オフテクスについて】

1981年の創業以来、オフテクスは「世界の眼科医療に貢献する」という経営理念の下、様々な種類のコンタクトレンズケア用品と眼科医薬品の開発・製造・販売・輸出を行っています。また、すべての商品を豊岡市にある工場にて生産しております。

【本リリースに関する問い合わせ先】

株式会社オフテクス 経営企画課 田井・吉田

TEL：078-306-2239 FAX：078-306-6039